

報告事項

令和5年度警察官採用試験（高校卒業程度）は、145人が受験し、14人（男性警察官10人、女性警察官4人）が合格、競争倍率は10.4倍であった。

1 警察官採用試験（高校卒業程度）の実施結果

（ ）内は前年度数値

試験区分	採用予定者	応募者	第1次試験			最終合格者	競争倍率
			受験者数	受験率	合格者数		
男性	10人 (25人)	141人 (220人)	111人 (130人)	78.7% (59.1%)	30人 (64人)	10人 (21人)	11.1倍 (6.2倍)
女性	3人 (5人)	49人 (61人)	34人 (46人)	69.4% (75.4%)	10人 (14人)	4人 (5人)	8.5倍 (9.2倍)
全体	13人 (30人)	190人 (281人)	145人 (176人)	76.3% (62.6%)	40人 (78人)	14人 (26人)	10.4倍 (6.8倍)

- 男性の応募者は減少するも、男性・女性ともに受験者数は昨年並み
- 県内居住者の全受験者に占める割合は男女ともに微減
- 合格者に対する今後の対応（辞退防止に向けた取組）
 - ・ 受付所属によるサポート体制構築
 - ・ 不安解消のための「サポートメール」の実施
 - ・ 内定式・事前交流会の開催
 - ・ 年頭視閲式の見学

2 来年度に向けた警察官（高校卒業程度）採用募集活動

- (1) 潜在的な警察官志望者の発掘
 - SNSを活用した警察活動のプラスイメージの醸成
 - 訴求力のあるホームページ掲載内容の検討
- (2) リクルーター等のより効果的かつ効率的な運用
 - 県内のみならず、積極的な県外の高校・公務員専門学校へのリクルート活動
 - ペアレントリクルーター等による保護者の警察業務に対する不安の払しょく
- (3) あらゆる警察活動を通じた募集活動の推進
 - 中・高校生との協働による防犯キャンペーン等を通じたリクルート活動
 - 新学期に開催される交通教室、防犯教室における警察業務のアピール
- (4) 工夫を凝らした採用募集活動の展開
 - 「学校へ行こう」等の職業体験型業務説明会の実施
 - 他官庁との合同企業説明会による差別化

報告事項

- 令和5年11月中の苦情申出受理件数 ～ 公安委員会1件、警察0件
- 令和5年の苦情申出総受理件数 ～ 公安委員会13件、警察41件

1 月別苦情申出受理件数

区 分		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
公安委員会	件数	2	1	2	0	1	1	1	1	1	2	1		13
	前年比	±0	+1	±0	±0	±0	-1	+1	-2	±0	+2	-1		±0
警察	件数	1	3	7	3	8	2	6	1	4	6	0		41
	前年比	-1	±0	+5	±0	+4	-2	+2	±0	±0	+4	-3		+9

2 苦情内容別受理・処理件数

内 容	公安委員会				警 察			
	11月		累計		11月		累計	
	受理	処理	受理	処理	受理	処理	受理	処理
遺失・拾得届								
窓口・電話対応							4	4
各種保護							2	2
職務質問・検問			1	1			1	1
110番対応・臨場		1	2	1			1	2 (1)
各種相談			1				2	1
少年補導								
被害届等				1 (1)				
告訴・告発			1	1			1	1
捜査(逮捕、取調等)	1		6	4		5	20	17
交通指導取締り			1	1			4	4
交通事故処理							4	3
そ の 他			1	2 (1)		1	2	2
合 計	1	1	13	11 (2)	0	6	41	37 (1)

(注) ・処理欄の()内の数字は、前年受理分で内数
 ・警察宛て苦情につき、10月に処理した苦情を1件追加計上。
 (内容は、捜査(逮捕、取調等))

3 主な感謝事例

- 県民の心情に配慮した警察官等の対応に対する謝辞

報告事項

1 月 10 日(水)の「110 番の日」に、本県出身のフリーアナウンサー中野美奈子氏を一日通信指令長に委嘱し、110 番通報の適切な利用を呼び掛ける広報啓発活動を実施する。

1 「110 番の日」の趣旨

「110 番」は警察への緊急通報ダイヤルとして国民に広く認知され、事件や事故への早期対応に大きな役割を果たしているが、一方で緊急性のない通報も多いことから、毎年 1 月 10 日の「110 番の日」に著名人等を一日通信指令長に委嘱し、「110 番」の適切な利用を呼び掛けている。

2 110 番の受理状況

区 分	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5.11 末
総 件 数(A)	75,831	68,423	70,597	77,210	79,419
有 効 件 数(B)	63,543	56,347	57,572	59,696	58,658
不 急 件 数(C)	13,595	12,521	10,178	10,809	10,625
(C)/(B)	21.4%	22.2%	17.7%	18.1%	18.1%
非 有 効 件 数(D)	12,288	12,076	13,025	17,514	20,761
(D)/(A)	16.2%	17.6%	18.4%	22.7%	26.1%

※ 不急件数は、有効件数の内、緊急の対応を要しない「相談・要望・苦情」「各種照会」「虚報・誤報」の件数である。

※ 非有効件数は「いたずら」「無応答」「誤接」「試験」の件数である。

3 一日通信指令長委嘱式等

(1) 実施日時

令和 6 年 1 月 10 日 (水) 午前 10 時 00 分から約 30 分間

(2) 実施場所

県警察本部生活安全部通信指令課

(3) 一日通信指令長

フリーアナウンサー なかの 中野 みなこ 美奈子 (44 歳) 丸亀市出身

(4) 式次第

- 委嘱状交付
- 地域監挨拶
- 一日通信指令長による県内各警察署に対する指令
- 一日通信指令長による県民へのメッセージ発信

4 キャンペーンの実施

委嘱式等終了後、JR 高松駅コンコースにおいて、高松北警察署員が中野美奈子氏及び高松北警察署地域安全推進委員とともに、広報用ちらし等を配布しながら「110 番」の正しい利用を呼び掛ける。